

平成 27 年度技術士第二次試験

# 筆記試験問題・合格答案実例集

## [建設部門]

### － 施工計画、施工設備及び積算 －

APEC-semi & SUKIYAKI 塾

# 問題 I (択一問題)

問題文および正解・解説







I-6 次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。

- ①「都市再生特別措置法」では、都市再生事業を行おうとする者は、当該都市再生事業を行うために必要な都市再生特別地区に関する都市計画の決定又は変更をすることを提案することができる」とされている。
- ②「景観法」では、良好な景観は、地域住民の意向を踏まえ、それぞれの地域の個性及び特色の伸長に資するよう、その多様な形成が図られなければならないとされている。
- ③「都市再開発法」では、市街地再開発組合は、第一種市街地再開発事業の施行区域内の土地について第一種市街地再開発事業を施行することができる」とされている。
- ④「密集市街地における防災街区の整備に関する法律」による防災街区整備事業は、密集市街地において特定防災機能の確保と土地の合理的かつ健全な利用を図るためのものとされている。
- ⑤「都市緑地法」では、緑化地域に関する都市計画には、建築物の建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度を定めることができるとされている。

正解は⑤

【解説】都市緑地法の縛りは、緑地率の最低限度。

【過去問題引用】H17・1-6 がおむね同じ選択肢。

















# 問題II-1（専門問題1）

問題文およびA評価答案例











































# **問題Ⅱ-2（専門問題 2）**

**問題文およびA評価答案例**









### 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門	部門
問題番号	Ⅱ－2－1	選択科目	科目
答案使用枚数	3枚目 枚中	専門とする事項	

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

物に影響が出ないようになければならない。

以上

































# 問題Ⅲ（課題解決問題）

問題文およびA評価答案例





























































